

# インターンシップ 就業体験を通して

～日々成長する荒高生～

9月13日から15日にかけて行われた、荒砥高校2年生による就業体験。役場企画政策課で仕事を体験した、紺野瑞姫さんと蒲生剛瑠さんの2人が、その様子を取材しました。

※取材した事業所は一部です。



社会福祉法人白鷹会愛真こども園

【体験者】

井上菜々子さん・稲田千尋さん・菊地翔さん

＜生徒から＞

園児とのふれあいをしました。子どもたちはとても元気でフレンドリーだったので、最初は緊張していましたが、だんだんと気持ちもほぐれてきました。子どもの命を預かっているので、責任を持って大事に接することを心がけました。今回の体験で保育士の大変さ、やりがいを感じることができてよかったです。

【保育士の方から】

明るくて素直で、優しく子どもたちに関わってくれました。子どもたちも楽しそうにできてよかったです。また、生徒さんの表情がにこにこしていて、雰囲気もよかったです。



文化交流センターあゆーむ

【体験者】

佐竹沙羅さん・野口拓人さん・橋本雄貴さん

＜生徒から＞

ポスターはり、チラシ分け、植木カットなどたくさんのお仕事を体験しました。外での作業は暑くて大変でしたが、楽しく作業することができました。職員の方しか入れないところにも入ることができ、とても貴重な体験ができてうれしかったです。3人で協力して、ていねいに仕事ことができました。

【職員の方から】

3人はとても仕事をするのが速くて連携して仕事をしてくれました。わからないところがあるとすぐに質問してくれて、ミスなく仕事をしてくれてとても頼もしく思いました。



西置賜行政組合消防署白鷹分署

【体験者】

新野友介さん・早川航平さん

＜生徒から＞

放水訓練、救助訓練、予防査察などをしました。訓練では、自分の体力を知ることができ、普段はできない良い経験ができました。不慣れなところもありましたが、指導をしっかりと聞き、自分の力にすることができてよかったです。将来に役立つことをたくさん学べて自信ができました。

【職員の方から】

真面目で元気がよく、あいさつなどの基本的なことがしっかりできていました。また、質問も積極的にしてくれて教えがいがありました。救急法などをよく学んだと思うので、今後の将来に生かしてほしいです。



紺野瑞姫さん(鮎貝) 蒲生剛瑠さん(長井市)

今回の就業体験では、広報に掲載する写真を各所をまわって撮影しましたが、見るもの全てに新鮮味を感じました。また、行く先々でコミュニケーション能力の大切さを改めて実感させられました。就業体験で学んだことを学校生活でも生かしていきます。  
(がもうたける)

体験後記

白鷹町の各地に行って写真を撮ったり、取材をしたりと、普段では絶対にできない体験ができてよかったです。自分が住んでいる町には、魅力があるものがたくさんあることを再確認できました。今回体験したことを忘れず、これからの学校生活に生かしていきたいです。(こんのみずき)